



南阿蘇村立南阿蘇中学校 学校だより

チャレンジ!

校訓
南 阿 蘇
Mission Action Sense
使命 行動 感性
H28. 11. 26(土) No.14 文責 坂梨

感動!咲きほこった261人の想い~第1回学習成果発表会~



11月18日（金）、平日にもかかわらず、たくさんのご来賓、保護者、地域の方々においていただき記念すべき南阿蘇中学校第1回学習成果発表会を開催することができ大変嬉しく思います。

勇壮な白水の名水太鼓で幕を開けた発表会。その後の開会式では、実行委員長の○○君が、『今年のスローガン「華～咲きほこれ261人の想い～」のもと、一人一人が自分のよさを發揮し、ご来場の皆様に第1回の発表会にふさわしい感動を、そして南阿蘇中学校に咲き誇る「華」の姿を見せてほしい』と力強い挨拶をしてくださいました。続いて、日本画家の塩谷栄一氏から、厳しい状況を乗り越え頑張ってほしいとの願いから、竜の几帳、博多織の額、くまモンの額、そして生徒全員に手書きの色紙を寄贈していただきました。その想いに応えるべく、長野村長から感謝状を贈呈していただき、いよいよ発表会がスタートとなりました。



各学年ともに日頃の授業で取り組んだ成果を、ステージや作品展示で披露してくれました。特にステージ部門では、1年生が「Our School Days」と題し、入学から今日までの学校生活を通して経験した出来事を、2年生では修学旅行で学んだ人権学習を「大切なもの」として、3年生では今回の地震で感じたことやこれから自分たちがすべきことなどを「2136年 僕はただ・・・」の劇にして発表してくださいました。その他にも阿蘇市で行われた英語暗唱大会代表生徒による発表、ピースボート参加者の体験記録、吹奏楽部演奏などそれぞれに素晴らしい発表をしてくれました。そして、生徒全員が制作にかかわった「咲かせよう 笑顔を・・」の巨大画や261人全員による合唱の披露も行われました。♪校歌&ふるさと♪には、生徒たちの想いが込められ、聞いている私たちにもじーんと伝わって心が温かくなりました。各学年テーマこそ違いますが、こうした学びを通して、地域・人権・平和・進路・人生についてしっかり考えることができ、とても感動的な発表会となりました。短い練習時間の中で、それぞれに素晴らしい発表を見てくれた生徒の皆さんに大きな拍手を送ります。きっとご参加いただいた皆さんにも、生徒たちの姿から成長を感じていただけたことと思いますし、また新たな「南阿蘇中ブランド」がつくられたのではないかと実感した感動の学習成果発表会でした。さらに、閉会式時には巨人軍の長野久義選手がサプライズとして登場し、生徒に激励の言葉を贈ってくれ、有意義な時間の締めくくりとなりました。



熊本復興イベント「オリンピックメダリスト」来校

学習成果発表の余韻の残る、11月19日（土）本校の体育館にて、「熊本復興イベント」の一環として、オリンピックメダリスト競泳の萩野公介さん、重量挙げの三宅宏実さん、マラソンの高橋尚子さんが来校されました。約1時間という短い時間でしたが、オリンピックへの挑戦と苦悩…ということでご自身の体験を通して、参加していた約300の方々にエールが送られました。その中で、萩野選手から「遠くの大きな夢ばかりを見続けることはしんどい。苦しいときは目の前の目標を一つずつ乗り越えればいい」という子どもたちの心に響く素晴らしいアドバイスを頂きました。



輝くツリー！南阿蘇村に光を!!

「あそ望の郷くぎの」で11月20日（日）に「スターライトイルミネーション」の点灯式が行われました。会場中心には約1300個の電球を彩った、高さ17m、幅10mの円錐型のツリーが飾られ、その周りには全校生徒一人一人が自分の夢を書き写した灯籠が優しい光を放っています。毎日午後5時から午後9時まで、期間は来年の2月19日まで開催されていますのでご家族連れで見に行かれてはいかがでしょうか？



第54回 熊本県子ども会大会開催に出席！

11月13日（日）菊池市泗水体育館において、本年度の熊本県子ども会大会が開催されました。今回の大会は、「被災地の子どもたちの元気ステージ」として、ステージイベントを中心に、被災地の子どもたちの元気な姿を見せていただきたいという思いが込められていました。本校からは、久木野太鼓の有志8名が参加し、会場一杯に力強い演奏を披露してくれました。その姿を見られた熊本県教育長はじめ、たくさんの方々から称賛の声をいただきました。ご指導をいただいた○○さんには大変お世話になりました。

第1回「学習成果発表会」

